

⑧区の現状と課題及び令和5年度の主な取組

西区の現状と課題

- 虚血性心疾患（心筋梗塞等）で医療機関を受診する人の割合が市平均と比べ高い。
- 健診の結果、血糖が要指導値以上に該当する人の割合が市平均と比べ高い。
- 健診受診率は、市平均とほぼ同等だが、目標値に達していない。

特定健診受診率向上対策

■事業目的：受診率を向上させます。

■事業概要：保健活動を通して、区民へ特定健診を受診することの必要性の啓発を継続して行います。併せて、西区限定未受診者健診では、特定健診の継続受診の必要性について啓発するとともに、電話等による受診勧奨を実施し継続受診を促します。

【小新】（モデル地区事業5年目）

令和元年度から3年間、小新地区の特定健診未受診者に対し訪問・電話勧奨した結果、受診された方に電話・文書で継続受診の支援を行います。

（中野小屋地区・黒埼地区のモデル地区事業は終了しています。）

■目標値等：令和5年度 健診受診率 60%

動脈硬化予防対策事業「西区発！健康アップカレッジ」

■事業目的：生活習慣病の原因となる動脈硬化（特に糖代謝異常）に焦点をあて、西区民の動脈硬化を予防します。

■事業概要：ハイリスク者（血糖が要指導値以上）を対象に動脈硬化の予防をテーマとした教室を委託で開催します。

■目標値等：事業参加者数 60人

西区健康ステップアップ事業

- 事業目的：生活習慣病や介護予防など区民自らが健康寿命延伸に向けた活動に取り組めるよう支援します。
- 事業概要：生活習慣病予防や介護予防をはじめ健診への受診勧奨など、健康寿命延伸のため、地域のあらゆる団体からの依頼を受けて実施する出張型の健康教室を通して、区民がいつまでも元気でより健康的な生活を送れるよう支援します。
- 目標値等：実施回数 25回

ハイリスク者健康相談事業（介護予防普及啓発事業）

- 事業目的：健診の結果、血糖が要指導値以上に該当する人が自身の生活を振り返り、生活習慣を改善し、生活習慣病の予防及び重症化予防を目的に健康相談会を実施します。
- 事業概要：健診の結果、血糖が要指導値以上の対象者に個人案内をし、予約制で保健師、管理栄養士による健康相談を実施します。
- 目標値等：事業利用者数 100人

※一部、国保データ等、掲載データ以外のデータに基づき取り組みを検討しているため、掲載データの傾向とは異なる場合があります。